

地理歴史

世界史B

(100点)
(60分)

この問題冊子には、「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」の6科目を掲載しています。解答する科目を間違えないよう選択しなさい。

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。
- 3 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選 択 方 法
世界史A	4～21	左の6科目のうちから1科目を選択し、解答しなさい。
世界史B	22～47	
日本史A	48～73	
日本史B	74～101	
地理A	102～135	
地理B	136～175	

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。
 - ① 受験番号欄
 受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
 正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
 - ② 氏名欄、試験場コード欄
 氏名・フリガナ及び試験場コード(数字)を記入しなさい。

裏表紙に続く。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目の下の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

- 6 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
1 0	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

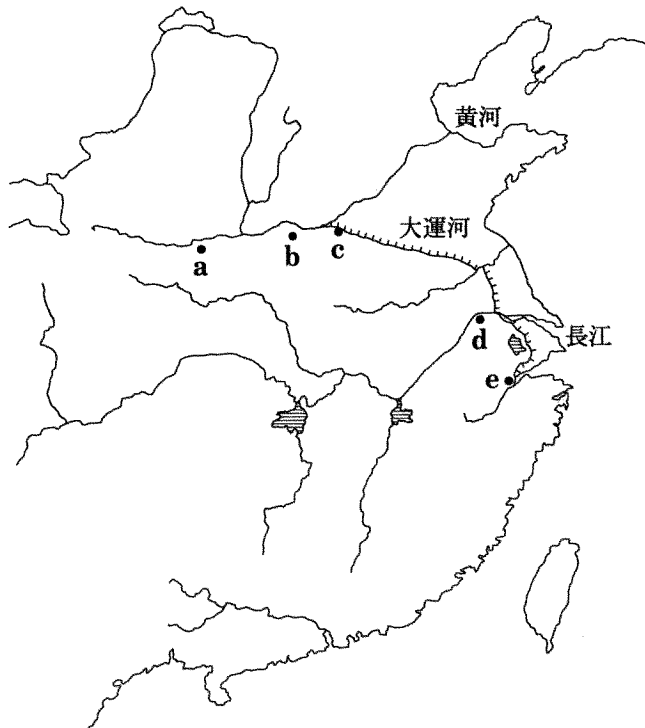
- 7 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
8 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

世界史 B

(解答番号 ~)

第1問 世界史上の都市について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 中国歴代王朝の都には、全国各地から富や物資が集められた。居住人口のうち官僚や大商人の占める比率が高く、また、皇帝の居所として計画的に造営されたものもあり、中国の一般的な都市とは異なる点も少なくない。ただ、多くの人口を擁する都市の常として、河川や運河の近くに位置する点は、現在の大都市にも通じる。次の地図中のa～eは、かつて王朝の都が置かれた都市の位置を示すものである。(図中の海岸線は現代のもの、大運河は10・11世紀における主要ルートを示す。)



問 1 地図中に a・b として示された都市の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 劉秀(光武帝)は、a を都として漢を再興した。
- ② 唐の都であった a は、街路によって碁盤目状に区画されていた。
- ③ 後漢時代、b の郊外にある竜門せつくつに石窟寺院が開かれた。
- ④ 三国時代、蜀が b に都を置いた。

問 2 次の文章は、地図中に c として示された都市に都を置いたある王朝について述べたものである。文章中の空欄 と に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

11 世紀後半、皇帝となった は、王安石を宰相にばつてき拔擢した。王安石は、・市易法などの「新法」によって、農民や中小商工業者らの生活を守り、国家財政の再建に努めた。

- ① アー神宗 イー青苗法
- ② アー神宗 イー一条鞭法
- ③ アー徽宗 イー青苗法
- ④ アー徽宗 イー一条鞭法

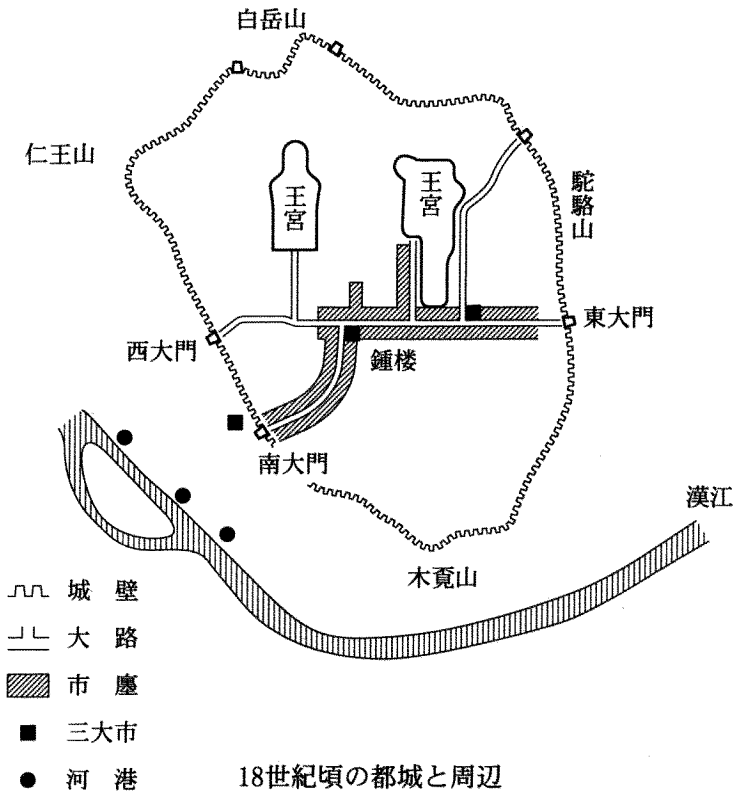
問 3 地図中に d・e として示された都市の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 辛亥革命は、革命派が d で蜂起ほうきして始まった。
- ② 日本は、汪兆銘に d で親日政権を設立させた。
- ③ 司馬睿は、晋を再興して e を都とした。
- ④ 蔣介石は、e で張学良に監禁された。

世界史B

B 1392年建国の①朝鮮(李朝)は、都を高麗の **ア** から **イ** へ移した。

都城の建設にあたっては風水思想が重視され、周囲の山の稜線上に城壁が築かれた(下図参照)。城内は、東大門と西大門を結ぶ大路の北側に王宮・官庁が配され、支配層の家々が麓を連ねた。当初、この大路沿いに商店街(市塵)が設置され、都城の南側を流れる漢江の水運により、全国から様々な物資が運び込まれた。②18世紀には、鍾樓・東大門・南大門周辺の「三大市」が人々でにぎわった。一方、新興商人と市塵の特権商人の間では紛争が頻発し、18世紀末には後者の特権が制限されるようになった。この都市は、朝鮮(李朝)時代を通じて政治・経済の中心都市としてぬきんできた地位を占めた。



問 4 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる都の名の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **4**

- ① アー慶州(金城) イー漢城
- ② アー開城 イー慶州(金城)
- ③ アー開城 イー漢城
- ④ アー漢城 イー開城

問 5 下線部①の王朝について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **5**

- ① 李舜臣が初代国王となった。
- ② 世界最古とされる金属活字が作られた。
- ③ 訓民正音(ハングル)が制定された。
- ④ 骨品制を採用した。

問 6 下線部②の時期の商業や手工業について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **6**

- a** 中国では、公行という商人組合に外国貿易を管理させた。
- b** フランス革命でギルドが廃止された。

- ① aー正 bー正
- ② aー正 bー誤
- ③ aー誤 bー正
- ④ aー誤 bー誤

世界史B

C 18世紀初め、③デフォーはマンチェスターを「最大級の一介の村落」と評した。この「村落」は18世紀後半から商工業の発展と人口の急増を経験し、19世紀半ばには市長と市議会を有する都市へと成長する。同市やその近隣から国会議員に選出されたグラッドストンらは、④自由貿易や経済活動の自由、政治改革を主張し、国政で活躍した。しかし、自由と繁栄の一方で、この地域では人口増加に対して都市機能の整備が追い付かず、貧困や犯罪、ごみ処理などの問題が深刻化してもいた。この点でも、⑤マンチェスターは産業革命期を代表する都市の一つであった。

問7 下線部③の人物の事績について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 「夜警」で市民の姿を描いた。
- ② 『失樂園』を著した。
- ③ 万有引力の法則を発見した。
- ④ 『ロビンソン＝クルーソー』を著した。

問8 下線部④の主張にかかわる思想や政策について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アダム＝スミスは、経済活動の自由に反対した。
- ② リスト(フリードリヒ＝リスト)は、国家による経済の保護に反対した。
- ③ コブデンとブライトは、穀物法の廃止を主張した。
- ④ イギリス東インド会社は、インド帝国成立後に商業活動を停止した。

問 9 下線部⑤に関連して、18・19世紀のマンチェスターについて述べた次の文
a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

9

- a 綿工業が発展した。
- b 19世紀前半に、リヴァプールと鉄道で結ばれた。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

世界史B

第2問 世界史上の貨幣について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 中国では、長らく銅銭が流通していたが、常に①貨幣の主役であったわけではない。②魏晋南北朝時代には、銅銭の不足や粗悪化が見られ、その役割も低下した。隋唐時代に至って銅銭の地位は回復したが、流通量が経済発展に追い付かなかった。宋代になると、銅銭を補うものとして紙幣や鉄銭が用いられ、③16世紀以降は、外国銀の大量流入によって、銀の流通も拡大した。

問1 下線部①の歴史について述べた次の文章中の空欄 **ア** と **イ** に入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **10**

貨幣の鑄造は、アナトリア(小アジア)の **ア** で始まったとされる。図像が描かれたローマなどの貨幣とは異なって、秦の始皇帝の時代に発行された **イ** には文字のみが記され、中央に方形の孔^{あな}が^あけられていた。

- ① アーリディア(リュディア) イー半両銭
- ② アーリディア(リュディア) イー五銖銭
- ③ アーパルティア イー半両銭
- ④ アーパルティア イー五銖銭

問2 下線部②の時代の文化について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **11**

- ① 韓愈が、古文の復興を唱えた。
- ② 書の分野では、王羲之が著名である。
- ③ 顧炎武が、「女史箴図」を描いた。
- ④ 梁の昭明太子が、『齊民要術』を編纂^{へんさん}した。

問 3 下線部③の時期に起こった出来事について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① インカ帝国が滅亡した。
- ② ツォンカパが、チベット仏教の改革を行った。
- ③ ポルトガルが、マカオに居住権を獲得した。
- ④ バーブルが、ムガル帝国を建てた。

世界史B

B 13・14世紀のユーラシアでは、諸地域にまたがって銀が決済手段として用いられ、各地域の経済を活性化させた。13世紀以降、中国を征服して元を建てたモンゴル人は、銀と④紙幣を主な通貨とする経済政策を採用し、政府が集めた銀を西方との交易に用いた。一方、14世紀の⑤フィレンツェで編纂された『商業指南』にも、銀を元手に、元支配下の中国から絹織物を仕入れる方法が記されている。また、この時期、交易を通じてヨーロッパから⑥南アジア・東南アジアに流出した銀も、さらに元の支配する地域にまで流れていたとされる。

問 4 下線部④について、元が発行した紙幣の名称として最も適当なものを、次の

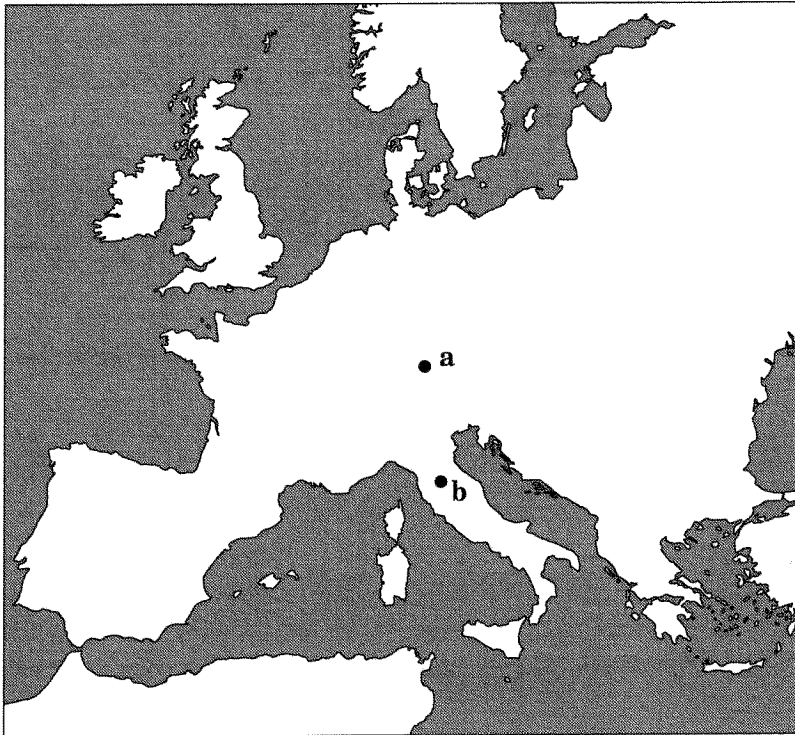
①～④のうちから一つ選べ。

13

- ① 布 錢(布貨)
- ② 会 子
- ③ 交 子
- ④ 交 鈔

問 5 下線部⑤の都市について、その位置を示す次の地図中の a または b と、この都市で勢力を拡大した豪商との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

14



- ① a — メディチ家
- ② a — フッガー家
- ③ b — メディチ家
- ④ b — フッガー家

世界史B

問 6 下線部⑥に関連して、13・14世紀の南アジアについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

15

- ① デリーに奴隸王朝が成立した。
- ② ソンガイ王国が成立した。
- ③ プワイフ朝が成立した。
- ④ ヴィジャヤナガル王国が滅亡した。

世界史B

- C ⑦ ラテンアメリカは、資源に恵まれた地域である。16世紀半ば、スペイン領でポトシ銀山のような大銀山が次々と発見されると、鉱業が大いに繁栄した。
- ⑧ 銀は植民地から様々な名目でスペイン王室へもたらされたが、戦費や国際的金融業者に対する債務の返済に充てられた。一方、植民地に輸入されたスペイン産の織物や鉄、水銀、フランス産やフランドル産の高級織物、⑨ アフリカの黒人奴隷などの代価は、銀で支払われた。1570年代、メキシコとフィリピンを結ぶガレオン貿易が始められると、銀はマニラで取り引きされるアジアの商品の決済にも使われた。こうして、ラテンアメリカの銀は、ヨーロッパとアジアに広まった。

問 7 下線部⑦の地域について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 19世紀前半、ブラジルはスペインから独立した。
- ② メキシコは、アメリカ合衆国に敗れて、カリフォルニアを割譲した。
- ③ ペルーのアジェンデ政権は、軍事クーデタで倒された。
- ④ シモン＝ボリバルは、キューバを独立させた。

問 8 下線部⑧に関連して、金や銀にかかわる出来事について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① ガーナ王国は、銀と塩(岩塩)を交換する交易を行った。
- ② アメリカ合衆国の西部で金鉱が発見され、ゴールドラッシュが起こった。
- ③ 金鉱が見つかったトランスヴァール共和国は、フランスに併合された。
- ④ 世界恐慌が起こると、イギリスは金本位制に復帰した。

世界史B

問 9 下線部⑨の地域について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 18

- a 三度のポエニ戦争の結果、カルタゴはローマに滅ぼされた。
- b リビア(トリポリ・キレナイカ)は、ドイツの植民地となった。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

(下書き用紙)

世界史Bの試験問題は次に続く。

世界史B

第3問 海運は歴史を通じて重要な交易の手段であり、その支配や航路の確保は政治的に大きな意味を持っていた。海運について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 中国とインドを結ぶ海の交通路に位置する①東南アジアでは、古来、海を通じた交流を盛んに行う王国が幾つも成立した。特に、②15～17世紀のいわゆる「交易の時代」には、交通の要衝であるマラッカ海峡が東西を結ぶ交易の中心として栄え、権益を求める国々の争いの場となった。現在でも、東南アジアの海域は、多くの国々に物資を輸送する③船が行き交う海運の中心として重視されている。

問1 下線部①の地域の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① オケオは、ピューの港であった。
- ② バガン朝では、上座部仏教が広まった。
- ③ シュリーヴィジャヤは、前漢に使節を派遣した。
- ④ シャイレンドラ朝の下で、マレー半島にポロブドゥールが建てられた。

問2 下線部②の時期における東南アジアの状況について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① モルッカ(マルク)諸島では、アンボイナ(アンボン)事件が起こった。
- ② マラッカは、フランスによって占領された。
- ③ スマトラ島で興隆したアチェ王国は、仏教国であった。
- ④ トゥンゲー(タウンゲー)朝が、ヴェトナムを統一した。

問 3 下線部③に関連して、古代ギリシアで軍船として用いられた船の種類として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

21

- ① ジャンク船
- ② ダウ船
- ③ 三段櫂船
- ④ 亀甲船

世界史B

B インド洋と地中海をつなぐ主な交通路は、二つあった。一つは④ペルシア湾からティグリス・ユーフラテス川を経て、シリアとアナトリア半島の沿岸部に到達する隊商路を利用するルートである。いま一つは、紅海を経て、その周辺の⑤アフリカ大陸北東部、シナイ半島、アラビア半島西岸部の港町を起点とする隊商路を利用するルートである。このルートのうち、スーダンとエジプトの内陸に向かう隊商路は、ナイル川の水運ルートに連絡する。⑥西アジア・地中海世界に現れた政治権力は、これら交通路の支配に、しばしば重大な関心を寄せた。

問 4 下線部④の海域・河川流域で起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① パルティアは、アンティゴノス朝からメソポタミアを奪った。
- ② アッバース朝は、ティグリス河畔に首都バグダードを建設した。
- ③ オスマン帝国は、ティムール朝からイラクを奪った。
- ④ ムガル帝国は、ポルトガル人をホルムズ島から駆逐した。

問 5 下線部⑤の地域における19世紀の状況や出来事について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① ムハンマド＝アリーは、スーダン(東スーダン)を支配した。
- ② レセップスの指導で、スエズ運河が建設された。
- ③ イタリアは、エチオピアを併合した。
- ④ ドイツは、カメルーンを獲得した。

問 6 下線部⑥に関連して、16世紀のオスマン帝国と紅海とのかかわりについて述べた次の文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **24**

オスマン帝国は、**ア** の治世にマムルーク朝を滅ぼしてその領土を併合し、イスラームの二つの聖都メッカと **イ** を保護下に置いた。その後、紅海の南端まで拡大したオスマン勢力の下で、この海域を経由する商品流通が活発になった。

- ① アーレイマン1世 イーメディナ
- ② アーレイマン1世 イーリヤド
- ③ アーセリム1世 イーメディナ
- ④ アーセリム1世 イーリヤド

世界史B

C 16世紀後半にスペインに対して反旗を翻したオランダは、優れた造船技術を武器にして、東ヨーロッパの穀物・木材と西ヨーロッパの塩・ニシン・工業製品などを交換する⑦バルト海貿易を掌握し、富を蓄えた。1602年に連合東インド会社を設立するなどヨーロッパ以外の地域との⑧貿易にも本格的に乗り出したオランダは、毛織物・麻織物工業も発展させつつ、周辺諸国に対して優位に立った。そのオランダに後れを取っているという意識を持っていたイギリスは、オランダにならって海上貿易の発展に努め、18世紀中ごろの⑨七年戦争などを経て、ヨーロッパ屈指の強国となった。

問 7 下線部⑦に関連して、バルト海沿岸の国や地域の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① エストニアは、第二次世界大戦中にソ連に併合された。
- ② ロシアでは、ピョートル1世の治世下でプガチョフの乱が起こった。
- ③ プロイセンでは、ヨーゼフ2世が啓蒙思想に基づいた改革を行った。
- ④ クヌート(カヌート)は、9世紀にイングランドを征服した。

問 8 下線部⑧に関連して、航海や貿易について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① オランダのグロティウスは、『海洋自由論』を著した。
- ② イギリスは、航海法によってオランダに打撃を与えようとした。
- ③ 保護貿易を強化する目的で、GATT(関税および貿易に関する一般協定)が結ばれた。
- ④ フランスは、世界恐慌への対応策としてフラン＝ブロックを形成した。

問 9 下線部⑨の戦争について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① この戦争の結果、カナダはデンマーク領となった。
- ② オーストリアは、フランスと同盟した。
- ③ パリ条約によって、スイスは永世中立国となった。
- ④ アウステルリッツの戦いで、ロシアが敗れた。

世界史B

第4問 権威や秩序に対する民衆の不満や抵抗は、社会運動、政治運動、さらには宗教運動と、時代と地域によって、様々な形をとった。各地における民衆のそうした異議申し立てについて述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 14世紀から15世紀にかけてヨーロッパは、大きな危機と停滞の時代を迎えた。14世紀半ばにはペストが大流行し、その後も断続的に人々を襲った。さらに、百年戦争と呼ばれる長期の戦乱は、フランスの各地を荒廃させた。こうした中で農民は、領主による封建的支配の強化に対して、①大規模な一揆^{いつき}によって反抗した。一方、②教会のあり方が批判され、16世紀になると宗教改革の気運が高まった。ルターの説に影響を受けた人々は、聖書を根拠に農奴制の廃止などを求めて、③ドイツ農民戦争と呼ばれる反乱を起こした。最初これに同情的であったルターは、やがて諸侯の側に立ち、要求を急進化させた人々を厳しく批判するようになった。

問1 下線部①に関連して、ヨーロッパの各地で起こった抗争や反乱について述べた文として波線部の正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① デンマークで、シモン＝ド＝モンフォールが貴族を率いて王に対抗した。
- ② ベーメン(ボヘミア)で、教皇権を批判するフス派の反乱が起こった。
- ③ イギリスで、ジャックリーの乱が起こった。
- ④ イタリアで、ジョン＝ボールが農民一揆の思想的指導者となった。

問 2 下線部②に関連して、15世紀の教会をめぐる動きについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 教皇と皇帝ハインリヒ4世の間で、叙任権闘争が起こった。
- ② 教皇庁が、アヴィニョンに移された。
- ③ コンスタンツ公会議で、教会大分裂が収拾された。
- ④ ウィクリフが、教会改革を主張した。

問 3 下線部③の反乱について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 30

- a ツヴィングリは、この反乱を指導した。
- b シュマルカルデン同盟が、この反乱に対抗した。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

世界史B

B ハンガリーの首都で、年10月23日、政府に対する大規模な抗議行動が起こった。人々は、学生たちの呼びかけを機に、ポズナニ(ポズナン)のストライキから始まった④ポーランドでの動きに共感を示すため、⑤1848年革命で戦ったポーランド人軍事指導者ベムの像までデモ行進をした。その後、前年失脚したナジ=イムレの復帰を国会前広場で要求し、ラジオ局を占拠し、スターリン像を倒した。24日にソ連軍が介入するが、ナジは首相に就任し、複数政党制を認め、ワルシャワ条約機構からの脱退を宣言した。しかし、こうした動きは、11月のソ連の軍事介入によって鎮圧された。

問4 次の年表に示したa～dの時期のうち、文章中の空欄に入れる年を含む時期として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

1917年	ロシア十月(十一月)革命
<input type="text" value="a"/>	
1947年	コミンフォルム結成
<input type="text" value="b"/>	
1964年	フルシチョフ解任
<input type="text" value="c"/>	
1989年	ベルリンの壁開放
<input type="text" value="d"/>	

① a

② b

③ c

④ d

問 5 下線部④の国の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① ヤゲウォ(ヤゲロー)朝断絶後、選挙王制(選挙王政)となった。
- ② 19世紀後半に、独立を回復した。
- ③ ドイツへの侵攻をきっかけに、第二次世界大戦が始まった。
- ④ 「連帯」の指導者コシューシコ(コシチューシコ)が、大統領に選出された。

問 6 下線部⑤に関連して、1848年に起こった出来事について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① ロシアで、「ヴ=ナロード(人民の中へ)」を標語とする運動が起こった。
- ② オーストリアで、メッテルニヒが失脚した。
- ③ フランクフルト国民議会が開催された。
- ④ フランスで、第二共和政が成立した。

世界史B

C 中国の歴代王朝の統治下において、人々はしばしば重税や過酷な労役負担に異議を唱えた。納税拒否や小作料不払いなどの日常的な抵抗が広範に発生する一方、農民による大規模な⑥反乱が王朝に衰退をもたらし、これを滅亡させることもあった。こうした農民反乱の一部は、⑦宗教に依拠し、自らの主張を正当化したが、王朝時代の記録は、農民反乱を「流寇りゅうこうの乱」などと記し、否定的な評価しか与えなかった。しかし、⑧中華人民共和国が成立すると、同国の多くの歴史学者は、農民反乱を「反封建闘争」として肯定的に評価するようになる。

問 7 下線部⑥について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 始皇帝の死後、陳勝・呉広の乱が起こった。
- ② 後漢で、太平道が黄巾の乱を起こした。
- ③ 北宋で、黄巢が反乱を起こした。
- ④ 李自成の反乱軍が北京を占領し、明朝は滅んだ。

問 8 下線部⑦について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35

- a 唐の寇謙之により、道教教団が組織された。
- b 西夏で、全真教が興った。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問 9 下線部⑧の国について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

36

- ① アメリカ合衆国と友好同盟相互援助条約を締結した。
- ② プロレタリア文化大革命が起こり、毛沢東は失脚した。
- ③ 日中平和友好条約により、日中の国交正常化が実現した。
- ④ 天安門事件(第2次天安門事件)で、民主化運動が鎮圧された。